

ホウレンソウ新品種『アーガス117』の 特性と栽培の要点

雪印種苗(株) 中央研究農場

安達 英人

1 はじめに

夏期のホウレンソウは雨よけハウスの普及により産地は広がりつつありますが、品質の良い生産物はなかなか増えないのが現状です。このため、品種に対する要望も強く、特に葉色の濃い品種が切望されています。

弊社では晩夏播き用品種として『アーガス』を発売し、ご利用いただいておりますが、より品質が優れ、収量性の高い品種の開発を進め、このたび、『アーガス117』を発売することとなりました。『アーガス117』（試作番号SP-117）は播種時期は『アーガス』とほぼ同じですが、『アーガス』よりじっくり生育し、葉色はより濃緑色で、収穫適期幅の広い多収品種です。

『アーガス117』は2年間の試作を経て、その特性が高く評価され、平成8年春より新発売となります。ここでは、その特性と栽培の要点を紹介致します。

2 『アーガス117』の特性（表1）

～アーガスの多収タイプで、葉色が濃い晩夏播き品種～

1) 生育

『アーガス』、『晩抽ジュリアス』よりやや遅く、じっくり生育し、株張りはより優れています。

高温期でも生育は良好で、特に7～8月上旬播種で優れています。

2) 抽苔性

抽苔はごく安定しており、『アーガス』並みの抽苔性です。

高緯度の北海道では5月下旬～6月播きは年に



写真1 葉幅が広く、極緑濃色の「アーガス117」



写真2 品質が良く、収量性の高い「アーガス117」

表1 各品種の特性

品 種 名	生育の早さ	葉色	葉面の縮み	抽苔性	べと病
晩抽ジュリアス	中	極濃	少	極晩	R1～3
ジュリアス	中	極濃	少	晩	R1～3
アーガス117	中晩	極濃	少	晩	R1～3
テクノス	早中	濃	極少	中晩	R1～3

よって抽苔の危険も生じるので播種は控えます。

3) 葉形

『アーガス』に似ていますが、葉幅が広く、大葉です。葉肉は厚く、欠刻はありません。高温期

にはやや先端が尖り、葉面の縮みも比較的少なくなります。

4) 葉色

極濃緑色で、『アーガス』『晩抽ジュリアス』より濃く、高温期の色落ちもありません。

5) 収穫、調整

草姿は半開張性ですが、FGフィルム詰め、結束にしても葉柄の折れが少なく、容易に調整ができます。生育がやや遅いため収穫適期が広く、高温下でも徒長しにくい省力型品種です。

6) 耐病性

べと病レース1～3抵抗

性ですが、新レースには抵抗性はないので、耕種的防除と農薬散布を行います。

3 『アーガス117』の適作型と栽培の要点

① 北海道

4月下旬～5月中旬播種・5～6月どり

- ・生育がやや遅いので、早播きは保温が必要です。
- ・5月下旬～6月播きは年によって抽苔の危険が生じるので播種は控えます。

- ・4月中旬播きにも適していますが、生育日数がやや長かかります。

② 北海道

7月～8月中旬播種・8～9月どり

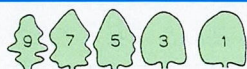
- ・催芽播きを基本として、播種～発芽までは遮光を行うと発芽が良く揃います。
- ・発芽が早く、催芽不要な『ステップII種子』の利用をお勧めします。
- ・土壌水分の管理に注意して、萎ちょう病の発生を抑えるようにします。

表2 品種比較試験

(雪印種苗・中央研究農場)

品種名	抽苔始 (月日)	葉色 (9～1)	葉形 (9～1)	欠刻 (9～1)	葉面 (9～1)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	一株重 (g)	抽苔率 (%)
《平成5年5月31日播種 雨よけ栽培 (32日目調査)》									
SP-117	—	7.5	4.0	1.0	4.0	22.5	9.0	20.6	2
晩抽ジュリアス	—	7.0	4.0	1.0	4.0	24.7	9.1	20.1	0
《平成6年4月11日播種 ハウス栽培 (43日目調査)》									
SP-117	—	7.0	4.0	1.0	5.0	20.6	9.9	21.8	0
サンライト	—	6.0	4.0	1.0	4.0	22.1	9.2	27.5	0
《平成7年5月16日播種 露地栽培 (36日目調査)》									
SP-117	—	6.0	4.0	2.0	6.0	23.1	10.0	30.3	0
晩抽ジュリアス	—	5.0	4.5	2.0	5.5	28.7	11.3	39.5	0

評点基準 葉形



葉色：9 (極濃緑色)～1 (黄緑色)
欠刻：9 (深)～1 (無)
葉面：9 (極滑)～1 (極縮)

表3 品種比較試験

(旭川地区農業改良普及センター <鷹栖：平成7年>)

品種名	生育 日数	葉色1)	葉長 (cm)	葉伸長 (cm)	一株重 (g)	抽苔率 (%)
<5月25日播種>						
SP-117	32	40.0	24.1	14.0	30.8	0
ジュリアス	34	41.7	23.2	12.3	27.2	0
晩抽ジュリアス	32	39.9	23.6	12.0	23.3	0
<7月28日播種>						
SP-117	31	38.6	24.7	11.6	14.6	0
晩抽ジュリアス	31	38.1	24.4	11.7	13.9	0

1)：ミノルタSPAD値

表4 品種比較試験

特性

(旭川園芸センター <平成7年>)

品種名	葉の特性				摘要	評価		
	形	色	大	縮み		5/10播	6/15播	8/7播
SP-117	4.5	濃(中)	中大	中		○～◎	○～◎	○
トニック	5	濃(中)	大(中)	中多	株張り良		△～○	
晩抽ジュリアス	5	中濃	中(大)	中(多)	収量性高い	○～◎	○	○

試験成績

品種名	生育日数	草丈 (cm)	葉長 (cm)	葉幅 (cm)	一株重 (g)	収量比 (%)	抽苔率 (%)	萎ちょう病1)
<5月10日播種>								
SP-117	34	25.5	14.8	10.8	25.3	111	0	
晩抽ジュリアス	30	26.3	15.0	11.2	22.8	(100)	0	
<8月7日播種>								
SP-117	34	25.1	14.5	10.6	23.7	108	0	—
晩抽ジュリアス	30	25.2	14.2	9.8	22.0	(100)	0	±

1) -；被害なし



写真3 ハウス内での「アーガス117」の栽培

③ 府県高冷地

5月～7月播種・6月～8月収穫

- ・萎ちょう病発生圃場では土壌消毒を行い、水管理に注意します。

4 夏播き品種の使い分け (図1)

① アーガス117

～極晩抽性で、株張りの良い多収種～

晩春、晩夏播き(北海道)、夏播き(高冷地)で

じっくり生育し、収穫適期幅の広い多収品種です。

② 晩抽ジュリアス

～極晩抽性で、生育の早い夏播き専用種～

5～7月播きで生育が早く、葉色は濃緑色で品質の良い夏どり専用品種です。品質が良く、収穫、調整が容易です。

③ テクノス

～縮みの少ない三角葉で品種良好～

4～5月中旬および7月上旬～8月播きで生育が旺盛で、葉の縮みが少ない多収種。府県高冷地の春、晩夏播きに最適。

5 むすび

夏どりホウレンソウは色落ちしやすいため、高品質生産が難しく、安定生産のためには栽培技術の向上と品種選定が重要なポイントになります。

『アーガス117』は試作での評価が高く、既に昨年から実規模の栽培を行なっている産地もあります。今後は『アーガス117』の特性を生かして、良品を安定出荷させることを期待いたします。

播種期 (月)	4			5			6			7			8		
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
晩抽ジュリアス															
ジュリアス															
アーガス117															
テクノス															

図1 各品種の播種期(北海道)

東京本部移転のお知らせ

かねてから建設中の東京本部新事務所ビルがこのほど完成し、6月17日(月)より業務を開始いたしましたのでお知らせします。皆様のお越しを心からお待ち申し上げます。

雪印種苗(株)東京本部

住所 〒261 千葉県千葉市美浜区新港7番地1

業務部 ☎ 043-241-7730 FAX 043-238-1238

飼料部 ☎ 043-241-7731 FAX 043-238-1382

(飼料事業推進部含む)

種苗事業推進部 ☎ 043-241-7732 FAX 043-238-1383

種苗部 ☎ 043-241-7733 FAX 043-238-1383

(関東事業部、千葉営業所の電話番号・FAX番号は従来どおり)

